

株式会社日本触媒

2010年3月期 第2四半期 決算説明会



2009年11月6日



日本触媒



日本触媒

2009年度計画の進捗について



代表取締役社長

近藤忠夫

目次

1. 業績概要
 - 売上高・利益推移
 - 業績予想と達成への課題
2. 事業トピックス
 - (1) 機能性化学品
 - ①高吸水性樹脂
 - ②アクアロック[®]
 - ③電子情報材料
 - (2) 基礎化学品
 - (3) 環境・触媒
3. 新規製品・技術
 - (1) 新規製品売上高
 - (2) 副生グリセリンからのアクリル酸
4. 新中長期計画

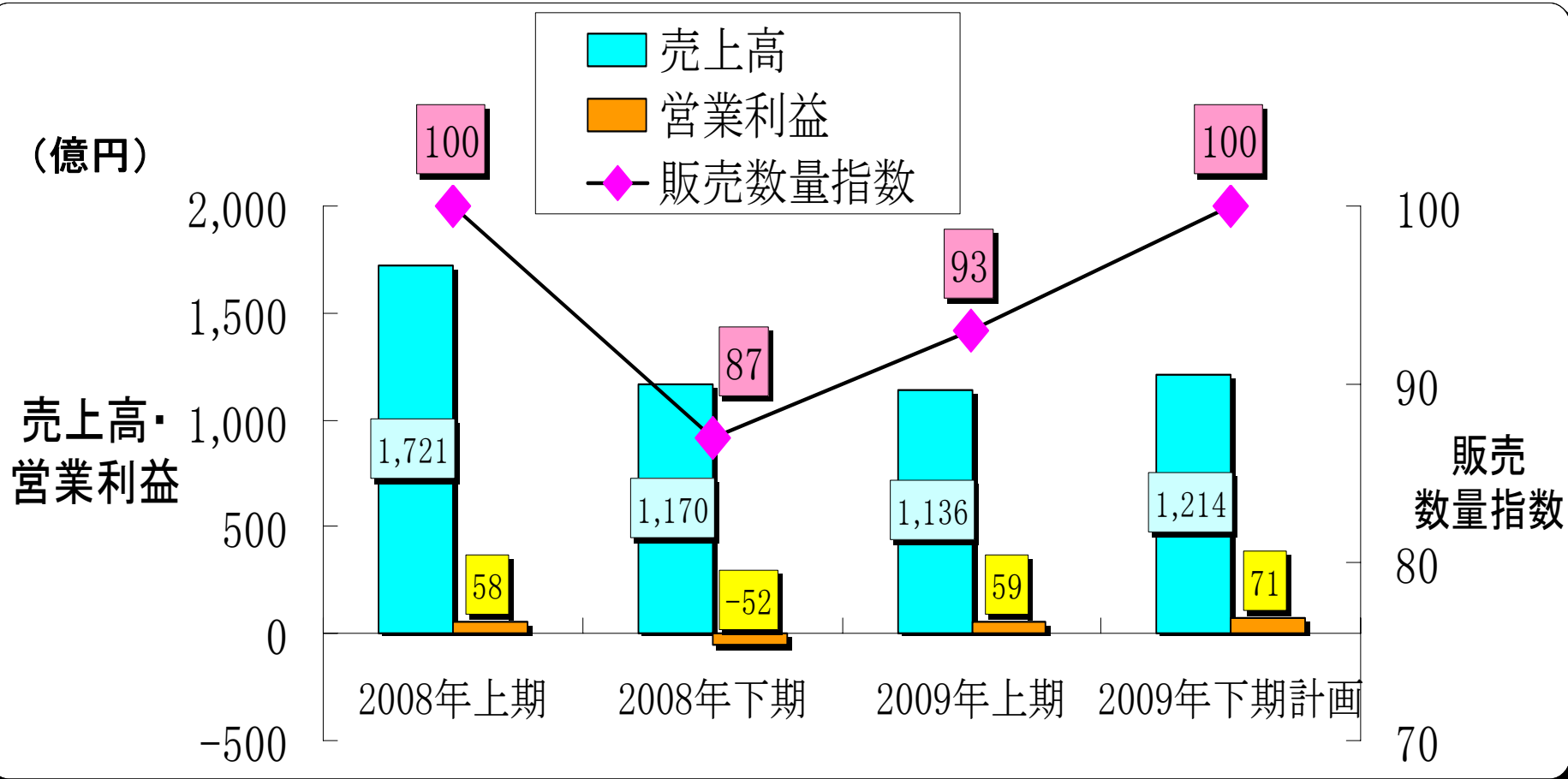
用語解説

SAP: 高吸水性樹脂
AA: アクリル酸
AES: アクリル酸エステル類
EO: 酸化エチレン
EG: エチレングリコール
アクリビュア[®]: 光学材料用アクリル樹脂
アクアロック[®]: コンクリート混和剤用ポリマー
NEDO: 独立行政法人
新エネルギー・産業技術総合開発機構

売上高・利益推移

上期：利益面で当初計画を上回る

通期：当初計画を上回る営業利益130億円を想定



業績予想と達成への課題

(億円)

		2009年度		
		上期	下期計画	通期計画
売上高		1,136	1,214	2,350
営業利益		59	71	130
経常利益		65	65	130
ナフサ価格 (円/KL)		37,300	43,000	40,100
為替 レート	円/USD	95.55	90.00	92.77
	円/EUR	133.21	120.00	126.60

2009年度見直し計画達成への課題

- ①原料価格に対応した売価の実現
- ②販売数量の更なる回復
- ③電材の着実な拡販

2. 事業トピックス

(1) 機能性化学品

① 高吸水性樹脂 (SAP)

■ 市場 世界的に需要堅調 → 高稼働維持

世界同時不況下：プラス成長

中長期成長率：4~5%/年

■ 課題と対応

(1) 世界トップクラスのシェア維持

① 2010年10月 姫路で年産6万トン増設

世界最大の47万トン体制確立

② 成長市場（アジア・中近東等）への積極展開

③ 新立地を検討

2. 事業トピックス

(1) 機能性化学品

① 高吸水性樹脂 (SAP)

(2) 収益体質改善

① N A I I (米国) の立直し

生産設備移転 (6万トン/年)

ビルド (2012年6月稼動予定・ヒューストン, TX)

& スクラップ (チャタヌーガ, TN)

AAとSAPの統合でトータルコストダウン

② 技術力を背景とした製品差別化

③ 新規プロセス開発と生産効率向上

2. 事業トピックス

(1) 機能性化学品

② アクアロック[®] (コンクリート混和剤用ポリマー)



■ 市場

- (1) 先進国：需要減速 新興国：中国等公共投資で好調維持
- (2) 中・低性能領域で、従来品（スルホン酸系）から
ポリカルボン酸系へシフト

需要拡大と競争激化

■ 課題と対応

「世界No. 1の地位確立」

優位性：シェア、製品開発力、技術サポート力

アクション：① 成長市場での設備増強

② 地域密着の差別化製品開発と早期上市

2. 事業トピックス (1) 機能性化学品

③電子情報材料

■ アクリビュア[®] (光学材料用アクリル樹脂)

テレビ向け増販により売上高前年比倍増へ

課題：①他社品との差別化推進

②フィルム化技術確立

■ その他製品

レジスト用ポリマー

微粒子

LCD用PC光拡散板

機能性色素

主要製品は
前年水準に回復

(2) 基礎化学品

■ EO 「市況に左右されない事業基盤確立」

非EG化 + EOセンター化

川崎（浮島）EO 7万トン能力増強（2009年8月完工）

⇒ 32万トン体制

EO関連事業成長への布石

日本乳化剤との
シナジー追求

■ AA/AES 「需要の伸びを捉えた成長」

SAPと関連付けたグローバル展開

世界一のコスト競争力を持つ設備建設

愛媛AA8万トン設備
の閉鎖対応

姫路 AA 8万トン能力増強（2009年12月完工予定）

⇒ 62万トン体制

2010年10月稼動予定のSAP 6万トンと連携

(3) 環境・触媒

■ 新エネルギー材料

- ・ 燃料電池材料

S O F C (固体酸化物型) の心臓部材

ジルコニアシート・セルの安定量産体制確立へ

- ・ リチウム電池材料

大型電池向け固体電解質開発

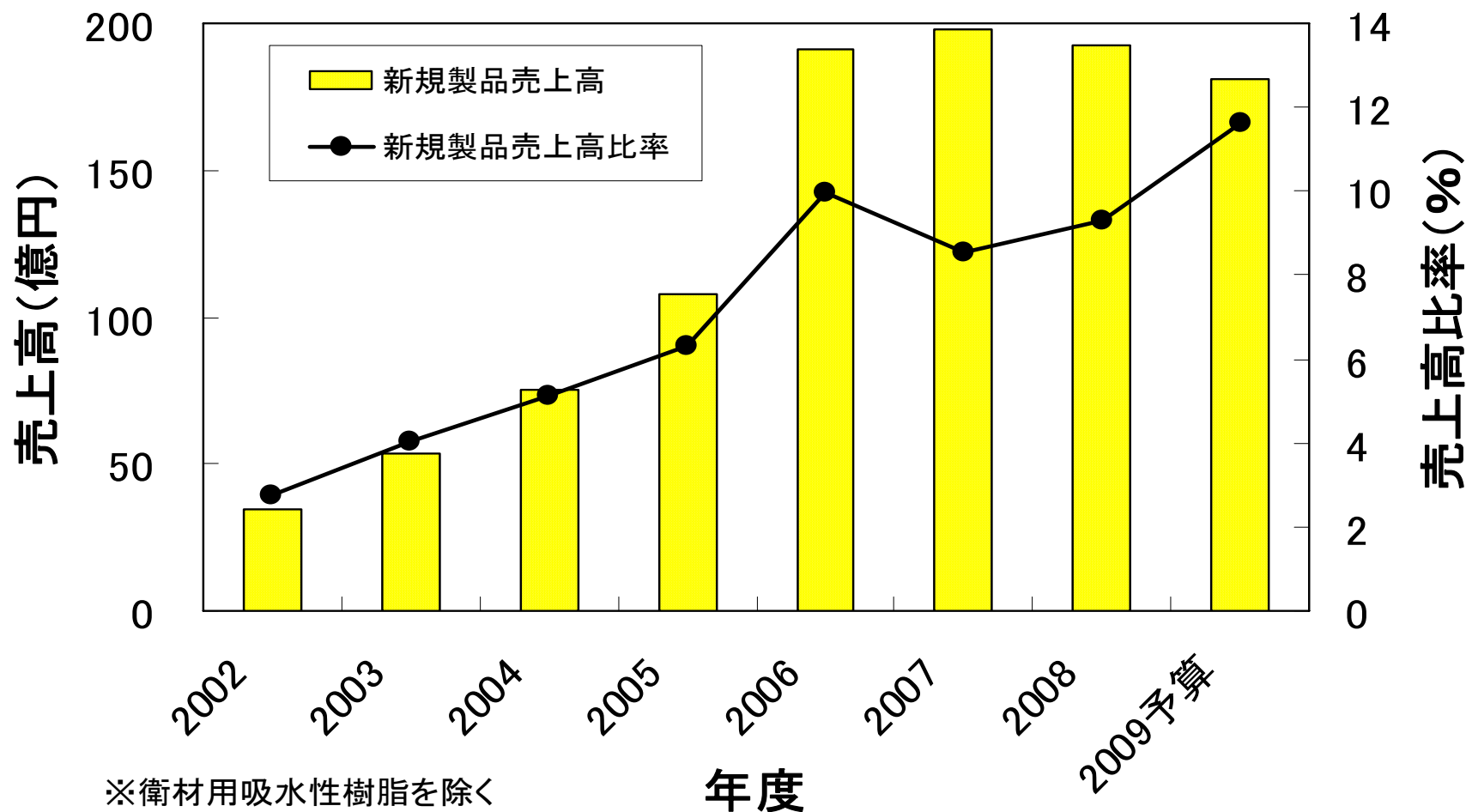
■ 自動車触媒 : 在庫圧縮、小型車・HV車対応

■ プロセス触媒 : 高性能化でトップシェア死守

■ 環境浄化触媒 : 収益性重視の受注

(1) 新規製品売上高

過去5年内上市製品売上高推移(単体ベース)



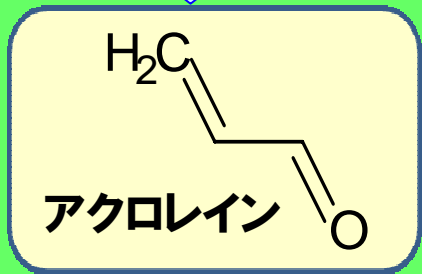
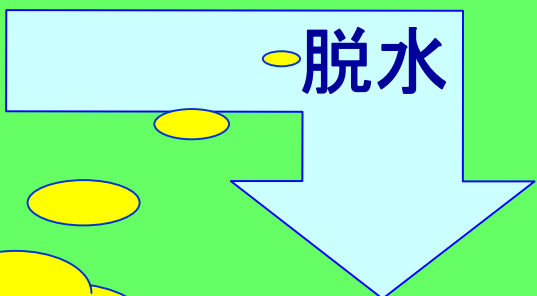
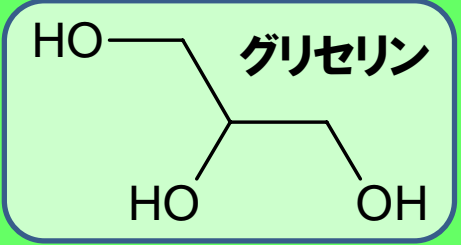
3. 新規製品・技術

(2) 副生グリセリン(バイオマス由来)からのアクリル酸

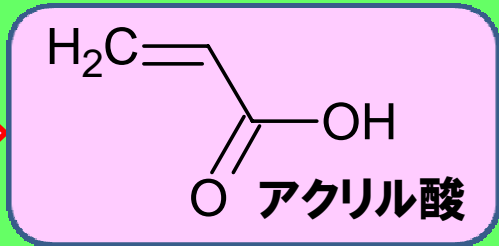
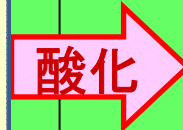


新法: グリセリン法(バイオマス資源)

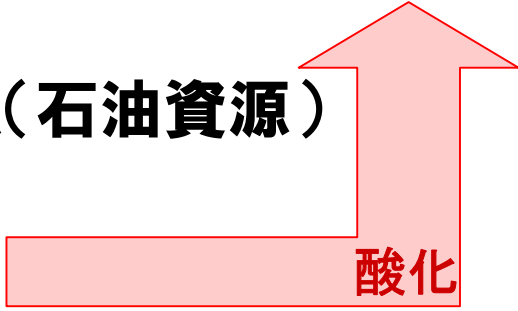
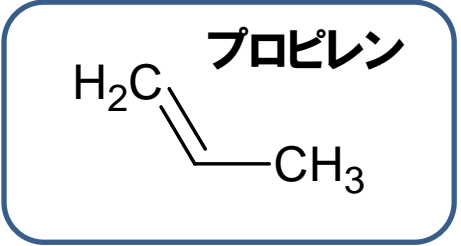
NEDOの助成事業
として
パイロット実証へ



高性能触媒
を開発!



現行法: プロピレン法(石油資源)



高吸水性樹脂
粘接着剤
塗料
その他

新中長期計画

2010～2015年度
6年間の新たな長期経営計画

企業理念

「**テクノアメニティ**～私たちはテクノロジーをもって
人と社会に豊かさと快適さを提供します。」を維持

3つの視点

『基本戦略』 **売上高よりも収益性重視**
『経営戦略』 (＝全体戦略)
『個別戦略』 (＝事業／部門戦略)

前半3年間（中期経営計画）および
最終年度（2015年）は数値目標を伴なう

おことわり

本資料は、投資判断の参考となる情報提供を目的としているものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。

また、記載されている内容は、資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した内容を含んでおり、記載された内容を確認したり、保証するものではありません。

実際の業績は、様々な要因により、異なる結果となる場合があります。

お問合せ先：

株式会社日本触媒 I R・広報室

東京都千代田区内幸町1-2-2 日比谷ダイビル

TEL： 03-3506-7477

FAX： 03-3506-7598

URL： <http://www.shokubai.co.jp>